



小幡緑地で「食べた」「寝そべった」「しゃべった」をイメージ

県営都市公園の魅力向上を図るため、愛知県で初のPark-PFI制度を活用した新たな公園施設をオープン。3つのエリア（レストラン、キャンプサイト（宿泊棟（木造）・フリーテントサイト、バーベキューサイト）から構成されている。レストラン棟は木の良さと開放感ある天井が特徴で、ゆったりとくつろげる空間となっている。

オバッタベッタ

名古屋市守山区大字川字東山
（小幡緑地（本園）内）

構造／レストラン：木造1階建て

宿泊棟：木造1階建15棟

延床面積／1603.62m²（484.48坪）

竣工／2021年6月

木材使用量／23m³

（うちあいち認証材スギ板35m³）

使用樹種／米松、ヒバ、ヒノキ、スギ

事業者／中部土木、岩間造園グループ

施主／中部土木株式会社

施工／株式会社ザインハウス

防水施工／株式会社明光

設計・監理／株式会社手塚建築研究所

第38都市公園等コンクール

（一社）日本公園緑地協会会長賞



写真：Tezuka Architects